

学習意欲を高めるアニメーションの実践

鹿児島市立星峯東小学校 教諭 田島 裕三
 学校図書館司書 鳥山 美里

1 はじめに

本年度で創立37周年を迎える本校は、星ヶ峯ニュータウンの東側に位置し、周りは美しい緑の山々に囲まれ、遠くに桜島を眺望できる自然環境に恵まれたところにある。開校当時は1000人を超える児童数であったが年々減少し、現在の在籍数は283名、13学級である。

教児一体となった教育活動を推進しており、特色ある教育活動としては、「学校俳句」「茂頭棒踊り」「ニコニコ大集会」などが挙げられる。

読書活動については、学校経営の重点として位置づけ、公共図書館や家庭とも連携を図りながら推進している。学校の読書目標冊数を1・2年生120冊、3・4年生100冊、5・6年生80冊に設定するとともに、個人読書目標も設定させており、各自の読書目標達成に向けて更なる読書意欲の向上が図られるように努めている。

ここでは、本校の特色ある読書活動と児童の学習意欲を高めるために学校図書館司書（以下、学校司書）と教諭が連携して取り組んだアニメーションの実践について報告する。

2 本校の特色ある読書活動について

| 活動名 | 活動内容(○)及び活動の留意点(※) |
|------------------------|--|
| 読書郵便 | ○もらった人がうれしくなる本の紹介はがきを書こう。 ※丁寧に色もぬって最後まで書こう ※もらったらお返事を書こう |
| しおりコンクール ぬりえ・デザイン部門 | ○本にはさむしおりに色をつけてみよう。 ※ネズミくんのチョコッキ、エルマーのゾウ |
| しおりコンクール イラスト部門 | ○好きな本の挿絵など、しおりに描いてみよう。 |
| ミッケ&クイズ | ○図書室のどこかにかくされている本の登場人物を見つけていこう。 |
| スタンプラリー | ○各分類の本を借りたら、棚に置いてあるシールをカードに貼っていこう。 ○先生のおすすめの本も借りてみよう。 |
| ミニビブリオバトル | ○希望者でミニビブリオバトルを行い、チャンプ本を決める。※短い時間で行う。 |



3 アニメーションとは・・・

- (1) 3つの目的 ①世界を発見 ②仲間を発見 ③〈わたし〉を発見
 (2) 3つのコンセプト ①楽しさ ②推理 ③協同

アニメーションとは？

アニメ(anima、ラテン語)魂・生命が生き生きと躍動するという意味。英語のアニメーション(animation)と同義語です。

もともとは、フランスの図書館が来館者に対して企画、立案し本の世界を楽しむ活動の総称のことを「アニメーション」と言い、その中心となる支援者を「アニメーター」といいます。

アニメーションは、それを活字の世界に応用しようと考えています。本はながめただけでは「死んだ」活字の集合体です。しかし、それを読み始めたときに、そこに「物語の世界」が生き生きと浮かび上がります。つまり、生命なきものに生命が吹き込まれたのです。……

わくわくとした体験を実現する「読みの世界」を創りだすことが、読書のアニメーション運動のめざすところです。

『ぼくらは物語探偵団』岩辺泰史・編著 柏書房

4 学校司書と教諭によるアニメーションの実際

(1) 職員研修(夏休みに実施 学校司書・教諭)

群読で「そだむらのそんちょうさん」TRY!!

本の回転すし、10さつ+1(ワン)等

(2) 学習に生かしてみよう

【〇〇(人名)でアニメーション(学校司書・教諭)】

→宮沢賢治(6年)、新美南吉(4年)

- ①教科書の作家や偉人について知識を深める。
- ②アニメーター(学校司書)が、作家の情報を提示
- ③「偉人クイズ」や「代表作にサブタイトルを」など

【教科書を使って「〇〇クイズ」(教諭)】

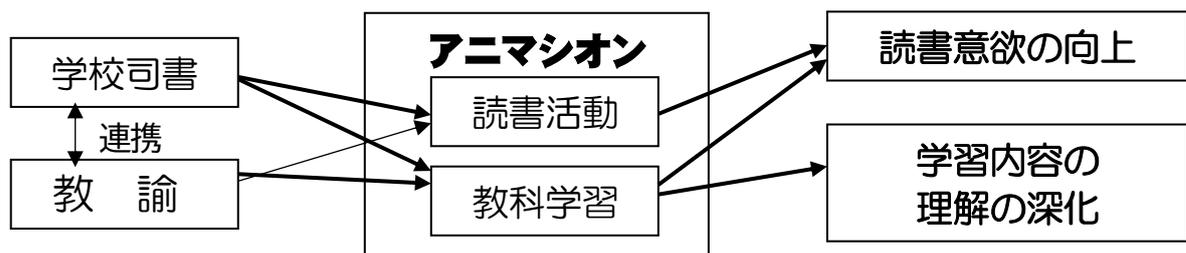
→「ごんぎつね(4年)」「大造じいさんとガン(5年)」

- ①題材(物語文、説明文など)でクイズを作る。
- ②教諭がアニメーターとなりクイズ大会をする。

【ポプラディア(ポプラ社)を使ってみよう(学校司書)】

そだむらの そんちょうさんが
ソーダのんで しんだそだど
みんながいうのは ウツソーだつて
そんちょうさんが のんだソーダは
クリームソーダの ソーダだそだ
おかわり十かい したそだ
うみのいろした クリームソーダ
なかでおよげば なおうまそだ
クリームソーダの プールはどうだと
みんなとそだん はじめたそだ
そだむらでは おおそどう
プールはつめたい ぶっそだ
ふろにかぎると きまったそだ
そだよタンサン クリームおんせん
あったかそだ あまそだ
おとなもこどもも くうそだだけで
とろけるゆめみて ねたそだ

5 成果と課題



- ◎ 学習にアニメーションの手法を取り入れることで、学校司書が読書指導以外にも教科学習の中で教諭と連携し児童の学習意欲を高めることができた。国語科の学習では作者の生き方に興味を持ったり、ほかの作品を読んでみようとする読書意欲の向上が見られたりするようになった。また、内容の理解にも役立つことが多かった。
- 目標冊数を意識させ、イベントを行うことで「おもしろそう」と興味を持って図書館に訪れ、絵本だけでなくいろいろな種類の本を手取るようになった。
- △ (最近、タブレットでの活用が多くなったので) 調べ学習で書籍を使って調べる機会をより多く持てるようにしたい。